

令和3年10月31日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第6区 鴻巣市の一部区域(旧鴻巣市・旧吹上町) 上尾市・桶川市・北本市・伊奈町)

埼玉県選挙管理委員会



## 中根 かずゆき

衆議院埼玉六区 自民党公認候補

### 日常を取り戻す

私は、1969年に鴻巣市で生まれました。日本経済がどんどん成長し「明日はもっと良くなる」と信じられるような、希望に満ちた空気の中で大人になりました。しかしバブル崩壊以降、世間では暗いニュースが続きました。地域のみならず、ご恩返しがしたい、そんな思いで、政治家を志しました。直近では、災害から命と生活を守る国土強靭化の計画づくり、女性活躍推進の法整備、デジタル技術の活用促進税制づくりなど、明日を豊かにする政策づくりに取り組んで来ました。しかし今、コロナ禍により、命と生活が脅かされています。明日のことも大事ですが、今は、傷んでしまった生活、医療、地域を立て直さなければなりません。国民に寄り添う政治が必要です。格差をなくし、全ての人が夢と希望を持てる社会をつくります。あらゆるピンチをチャンスに！やるべきことは山ほどあります。どうか、皆さまのお力で、一票で、中根かずゆきを、再び国政の場で働かせてください。よろしくお願ひします。

### 中根かずゆきの4つの取り組み

- 社会に、豊かさを。** デジタル技術の活用による産業と富の創出。地域インフラ整備による地域経済活性化。(圏央道・新大宮上尾道路・上尾道路) 誰もが子育てしやすく、女性が不公平を感じない社会づくり(男性保育休制度など)
- 地域に、安全と安心を。** 高齢者もアクセスしやすい地域医療の拡充。国産のワクチン・薬への投資促進 防砂インフラの見直しによる防災・自然災害対策
- 子どもたちに、夢と希望を。** 命や生命・経済のための「投資」をきちんと考える(国土強靭化のインフラ整備・カーボンニュートラルなど) 子どもたちが幸せに生きぬける力を育む教育
- 国に、誇りを。** 自由や民主主義などの価値を共有する国々とともに、世界のルール作りを主導。ソフトパワーの発信により「世界があこがれる日本」へ

### 中根かずゆきの経歴

1969年 鴻巣市生まれ(52歳)。鴻巣市在住。伊奈学園総合高校、日本体育大学、専修大学大学院法学研究科を卒業。

1995年 鴻巣市議会議員に初当選

2005年 埼玉六区から衆議院議員に立候補。現在4期目。

外務副大臣、内閣府副大臣、自民党総務部長などを歴任。

1男3女の父親として、子育て世帯の想いを政治に届ける。

元外務副大臣  
元内閣府副大臣



## 大島 あつし

家族を守る力になりたい。

私は、通勤途上の高崎線の中で新聞を読んでいたときに、民主党が候補者を募集しているとの小さな記事がたまたま目に留まり、公募に応じたのが議員になったきっかけです。当時の民主党には、私が敬愛する羽田孜元内閣総理大臣がいらした。鉄鋼会社での輸出営業、生命保険会社での新規顧客の開拓を担当していたことが、今でも私の活動を支えています。

### 新型コロナウイルス感染症対策

新型ウイルス特措法では衆議院で附帯決議案作成を主導し、また、地元で暮らす皆さまの「生活の安定」と「事業の継続」を念頭に、ご要望を国会質問で取り上げるなど徹底的に対応してきました。

●国が病床の確保に責任を持つとともに、保健所機能も強化します。

●病床については協力の増床を認めるなど制度的、財政的支援を行います。

### 日本の将来像 2020年代を通じての政策課題

「政治は経済力によって政策の自由度が決まり、経済はその国が持っている科学技術の創造力を超えては発展しない」と考え、成長のために「科学技術の創造力」を豊かにすることに取り組みを注ぎます。

●世界に先んじてのワクチンや治療薬など独自の成果を生み出すように、2020年代を通して、未就学児から研究者育成まで、今後10年間でコロナ対策予算と同額を措置し、徹底的に人に対する投資を行います。決して栄華のような人材を創ってこそ、国の独立が保て、社会は安定する。我が国の人材を育成するためにあらゆる政策手段を投入します。

「言論の自由があつて、社会全体の自由な発想が生まれ、人々の独自の発想が喚起され、ビジネスでのイノベーションが起これば、自由闊達な議論のために、民間

政治は、声を上げるだけの力が弱い方々、ざりざりで踏み止まっているので、声を上げるだけの余裕がない方々の声を受け止めて、政策を立案し、多くの方の賛同を得て実現することが役割と考える取り組みを決意です。

立憲民主党

### 埼玉県第6区



18歳から投票できます。

# 10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)～30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

# 投票日 10月31日(日)

## 大切にしましょう。 あなたの一票！

埼玉県第6区



18歳から投票できます。

### 新型コロナウイルス感染症対策について

有権者の皆様が安心して投票できるよう、投票所内での感染防止に取り組んだ上で選挙を実施しています。

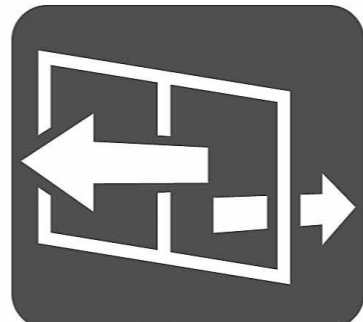
#### 投票所における感染症対策



アルコール消毒液の設置



スタッフのマスク着用



換気の実施



定期的な消毒

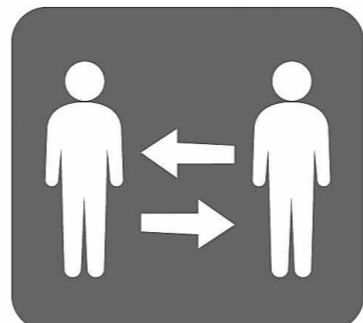
#### 有権者の皆様へのお願い



マスク着用  
(咳エチケット)



来場前後の手洗い



距離を保つ



持参した鉛筆の  
使用が可能

投票所の混雑緩和のため、  
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

新型コロナウイルスへの感染が懸念される場合は、期日前投票を行うことができます。

## 期日前投票期間 10月20日(水)～30日(土)

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用することができます。

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、埼玉県選挙管理委員会の特設ページでご確認いただくか、お住いの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。)

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所の混雑状況や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会